

丸編み機による新しい高機能な五本指靴下を スポーツや健康用に販売

Products

取扱い商品

西垣靴下 株式会社がこだわってつくったブランド 【エコノレッグ】

当社は、「自然と人、素肌に優しい」とのコンセプトのもと靴下、サポーター、インナーウェアの総合ブランド「エコノレッグ」を展開。造り上げた技術は 18 種類の意匠登録で守られ、有名スポーツブランド、キャラクター等の指定工場となり、提案型 OEM 生産にもつながっている。



ずっと健康でいるために、
歩くという事は
簡単に始められます。



Background

事業化にいたる経緯・背景

【ウォーキング・ジョギング人口増に伴いスポーツソックスの生産量も拡大】

近年の健康増進志向のもと、スポーツ用靴下は全国で 121.1%、奈良県でも 112.1% と生産量を伸ばしている。(平成 24 年度実績：日本靴下協会・奈良県靴下工業協同組合 資料より)



【スポーツソックスの中でも五本指靴下ニーズの高まり】

スポーツソックスの中でも、五本指靴下は足先で踏ん張る力が入りやすいため、多くのスポーツ選手が愛用し、有名スポーツブランドの製品もある。

スポーツのみならず、衛生面や健康面も含めて五本指靴下へのニーズは高く、データをみても奈良県内で、対前年比 129.5% と大きく生産量を伸ばしている。

(資料：同上)



【さらなる拡大が期待できる五本指靴下市場】

全般的に好調なスポーツ市場の中で、スポーツシューズの国内出荷量は堅調に推移している。

スポーツシューズ 1 足に対し、2~3 足の靴下が必要であると言われており、シューズにこだわる人が靴下にもこだわるようになれば、五本指靴下は大変有望な市場であると言える。

西垣靴下 株式会社

■設立 昭和 61 年 12 月
■事業内容 靴下、サポーター製造・販売等
■本社所在地 奈良県大和高田市大谷 61
■URL <http://www.nishikutu.co.jp/>

■資本金 1,000 万円
■従業員数 43 名
■TEL 0745-52-0088
■E-MAIL info@nishikutu.co.jp



■代表者 代表取締役社長 西垣 和俊

当社は、奈良県大和高田市にある靴下の提案・開発型生産メーカーです。現在は、自然と体に優しいコンセプトの「エコノレッグ」を総合ブランドとして、産地の高い集積度や技術等を活かし、その資源を活用し、消費者に新規性のある商品、本当に価値のある商品を生産しています。

Contents

事業の概要・成果

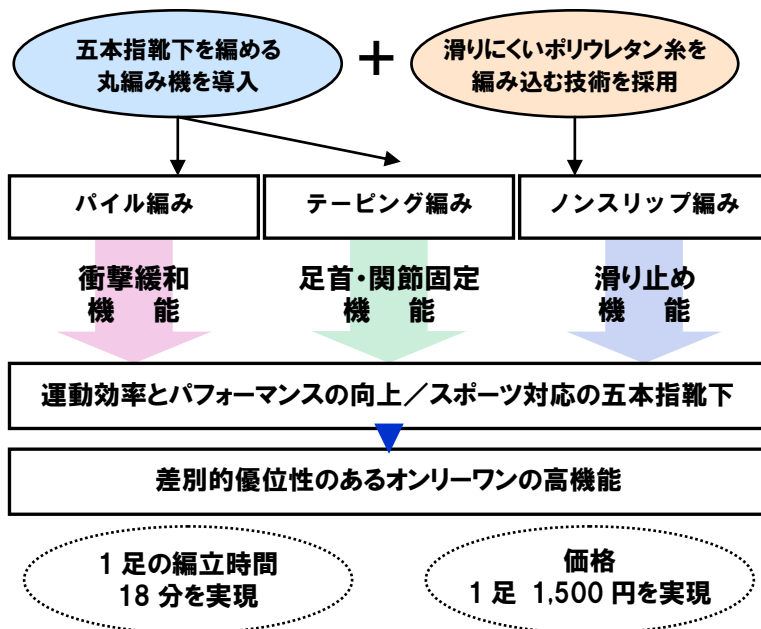
- 丸編み機を使って、横編み機では編めない機能を使い、従来にない五本指靴下を造る
- 当社特許の摩擦係数の高いポリウレタン糸を編み込む技術で、オンリーワンとしてスポーツや健康の分野に販売

従来、五本指靴下は横編み機で製造していたが、パイル編み、テーピング編みができなかった。

そこで、五本指靴下を編める丸編み機を導入しパイル編み（衝撃緩和機能拡充）、テーピング編み（足首・関節固定機能拡充）を可能とした。

さらに、ポリウレタン糸を編み込む技術（平成27年11月27日、(株)東レ・オペロンテックスと共同特許取得）によりノンスリップ編み（滑り止め機能拡充）を開発。

これにより、差別的優位性のあるスポーツ対応の五本指靴下の製造が可能となった。



Task

事業化における課題

課題 立体的に編み上げること

従来の五本指靴下は、軍手タイプの平べったいタイプのものが多く、より運動効率とパフォーマンスを向上させスポーツ対応型の五本指靴下を編み上げるためには、造形的に立体で編み上げる技術が必要であった。



Solution

解決への道筋

施策 「あしサポ つまずき予防靴下」技術

エコノレッグブランド「あしサポ つまずき予防靴下」で、拇（おやゆび）と他の指の部分を斜めに立体で造り、拇を上げやすくした当社の既存技術を採用。

大きい釜で針数を多くすることで立体の斜め食い込みを抑制して、履き心地を向上させ、従来の五本指靴下に負けないスポーツ対応の五本指靴下を造り上げることが可能となった。



Future

今後の事業スケジュール

【 補助事業を含む年間売上 】

- 2年目：4,620万円目標
- 5年目：6,000万円目標
- 今後は、スポーツ分野から、さらにビジネス分野へ、そして日常へと利用シーンの拡大を図る。

スポーツから ビジネスへ 日常へ